

第 1 3 0 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

令和元年 9 月 1 9 日（木）

沖 縄 総 合 事 務 局

第 1 3 0 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 令和元年 9 月 1 9 日（木） 1 1 時 0 0 分
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 5 F 海 技 試 験 室

出席者：

公 益 委 員	宮里委員、豊川委員、大城委員
労 働 者 委 員	柴田委員、屋比久委員
使 用 者 委 員	山内委員、宮城委員、桃原委員

沖 縄 総 合 事 務 局	屋良課長、新城補佐 仲里係長
---------------	-------------------

議 事 次 第

○開 会

○議 事

1. 第 1 2 9 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 管 内 の 雇 用 状 況 に つ い て
3. 意 見 交 換

○閉 会

（配付資料）

1. 第 1 2 9 回 船 員 部 会 の 議 事 録（案）
2. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表（令和元年 8 月分）
3. 令 和 元 年 度 船 員 労 働 安 全 衛 生 月 間 に つ い て

宮里部会長

定刻でございますので、第 130 回 船員部会をはじめさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局よりお願いします。

事務局（仲里係長）

本日の出席状況ですが、公益委員 3 名、労働者委員 2 名、使用者委員 3 名が出席されており、船員部会運営規則第 9 条の規定により定足数を満たし、有効に成立していることを御報告いたします。

続きまして、配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

宮里部会長

それでは、初めに第 129 回 船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録を御確認ください。

原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

（「異議なしの声」）

宮里部会長

では異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議事 2 の「管内の雇用状況」につきまして、事務局に説明をお願いします。

質問は、最後に受け付けたいと思います。

事務局（新城補佐）

令和元年 9 月分の管内雇用状況等の概要について御報告いたします。

● 求人状況について

新規求人数は 10 件でした。前月に比べ 4 件減少、また、前年同月に比べ 1 件増加となっております。

月間有効求人数は２８件でした。前月に比べ７件増加、また前年同月に比べ１４件増加となっております。

月間有効求人数２８件の内訳は、商船等２４件、漁船４件となっております。

月末未済求人数は１０件でした。

●求職状況について

新規求職数は３名でした。前月に比べ９名減少、また、前年同月に比べ３名減少となっております。

新規求職数３件の内訳は、商船等３名となっております。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

８月の新規求職者３名のうち離職者２名の退職理由は船舶所有者都合等１名、自己都合１名、離職以外の方１名の求職理由は、就業中に転職を希望するもの１名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管外が１名となっております。

月間有効求職数は１８名でした。前月に比べ２名減少、また、前年同月に比べ１名減少となっております。

月間有効求職数１８件の内訳は、商船等１６名、漁船２名となっております。

月末未済求職数は１０名でした。

●成立状況について

８月は０件でした。

●求人倍率について

８月の月間有効求人倍率は、１．５６倍でした。前月に比べ０．５１ポイント増加、また、前年同月に比べ０．８２ポイント増加となっております。

●失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は4名、支給延べ件数は4件で、基本手当支給金額は536,167円でした。

その他手当の支給はなく

総支給額は536,167円でした。

以上、管内雇用状況等の概要説明を終わります。

宮里部会長

はい、ありがとうございました。では、ただいまの説明について何か御質問ございますでしょうか。

柴田委員

私から質問よろしいですか。今月の有効求人倍率についてですが、過去三ヶ月と比較して高い印象を受けるのですが、何らかの要因があれば教えてください。

事務局（仲里係長）

変わった要因はないと思いますが、先月の求人及び求職状況について言いますと、求人では一事業者で5件の求人を提出した事業者もありましたが、これまでの月と同様、同一事業者が期間満了後に再度求人票を提出したものが多数を占めております。

求職状況について言いますと、新規の求職が3件とこれまでの月と比較して少なかったため、このような有効求人倍率になったのではないかと思います。

柴田委員

新規の求人で何らかの動きはなかったですか。

事務局（仲里係長）

先月の部会で沖縄県の漁業調査船の求人についてご説明しましたが、先月末で紹介期限が満了したため、9月に入り新規の求人として2件の求人票の提出がありました。

また、9月の船員部会での説明になりますが、新規求人の状況は同

一事業者によるもの、先ほどご説明した地方自治体によるものになります。

柴田委員

漁業調査船の求人は人気がないのですか。

事務局（仲里係長）

３ヶ月の期間雇用であること、基本給が沖縄県の給与条例によるもので、月額給与総額が約１５万程度の支給になることから、成立や紹介に至っていない状況です。

柴田委員

５０歳の方でも先ほど説明のあった給与になるのですか。

事務局（仲里係長）

そうです。期間雇用であること、またこれまで先ほどご説明した給与の２倍～３倍程度の支給を受けていた方がほとんどであるため、住居手当、通勤手当、経験年数による加算などはあると思いますが紹介や成立には至っておりません。

ただ、この求人に関しては県外在住の方で興味を示している方もいるようでした。

柴田委員

手取りでの賃金はどのくらいになりますか。

事務局（仲里係長）

手取りでの賃金は２０万円を切るのではと思います。

柴田委員

雇用期間はどのくらいになりますか。

事務局（仲里係長）

3ヶ月です。沖縄県の出先機関である求人者側に期間雇用から正規雇用への転換制度はないのかとお聞きしたのですが、特に制度もなく、また正規職員については、海技免状受有者でないと新規採用の募集がないのではないかとのことでした。

柴田委員

先ほどご説明のあった求人は、海技免状が不要な職種ですか。

事務局（仲里係長）

海技免状が不要な、甲板員・機関員の求人になります。

宮里部会長

漁業調査船以外の求人はないのですか。

事務局（仲里係長）

自治体のですか。

宮里部会長

自治体ではなく民間の求人です。

事務局（仲里係長）

民間の求人ですと砂利採取運搬船が多いです。
新規の求人10件中5件が砂利採取運搬船で、残りの5件が曳船及び油タンカーの求人になります。

柴田委員

砂利採取運搬船の求人は同一事業者ですか。

事務局（仲里係長）

同一事業者になります。新規で砂利採取運搬船が５件、曳舟が３件、油タンカー（給油船）が２件の内訳となります。

宮里部会長

他に何かございますでしょうか。

特にないようでしたら議事３の意見交換に移りたいと思いますが、何かございますでしょうか。

事務局（新城補佐）

私から一つご紹介があります。

資料３をご覧ください。この資料は沖縄総合事務局のホームページにも掲載している資料になりますが、毎年９月を船員労働安全衛生月間として全国一斉に船員災害の減少と船内における安全で快適な作業環境の実現を目指して実施しているところです。

今年度は「元気に乗船、無事故で下船、笑顔で帰宅のゼロ災害」をスローガンに月間中諸行事を開催しているところでございます。

去る９月２日に沖縄船員災害防止大会を実施し、関係者併せて約７０人程度参加いただきまして、表彰などの諸行事を執り行いました。

続けて広報活動として、各船舶で緑十字旗の掲揚や各港における横幕の掲示、安全・衛生訪船指導の活動として宮古及び八重山を含めて訪船指導を実施中です。

昨年は４６隻程度実施しており、今年度も同数程度の訪船指導の実施を予定しているところです。

宮里部会長

どうもありがとうございました。

海員組合ではなくて沖縄総合事務局で実施しているのですか。

事務局（新城補佐）

そうです。民間の指導員にもご協力いただきまして、宮古及び八重山を含め１班４～５名程度の人数で６班編制し実施しております。

宮里部会長

わかりました。

豊川委員

どのようなことをされているのですか。

事務局（新城補佐）

各港に停泊している船舶に乗り込んで船内の安全衛生面のチェックを行っているところです。

豊川委員

安全衛生面のチェックとは具体的にどのようなことをされるのですか。

事務局（新城補佐）

具体的に言いますと水質検査が行われているか、居住環境に問題がないかなどを確認しております。

豊川委員

わかりました。ありがとうございます。

宮里部会長

ライフジャケットの備置きなども確認しているのですか。

事務局（新城補佐）

今回の安全衛生月間では特に確認項目にしておらず、先ほどご説明したとおり水質検査などの衛生面、居住環境の安全面の確認を主にしております。

宮里部会長

衛生上の問題についてですか。

事務局（新城補佐）

衛生上の問題がないかなどを確認しているところです。

山内委員

船員が病気になった場合の対応や処置方法を記載した指導教本のようなのがありましたよね。

事務局（仲里係長）

小型医療便覧ですか。

山内委員

そのようなものが備えられていることも確認しますか。

事務局（新城補佐）

薬箱や薬品の備置きを確認しております。

宮里部会長

訪船指導は抜き打ちといいますか、アトランダムに確認を実施するのですか。

事務局（新城補佐）

基本的にはアポイントをとって実施しております。
漁船を担当する班については、入港時にアポイント無しで実施していることもあるかもしれません。

山内委員

アポイント無しで実施しています。

宮里部会長

アポイント無しですか。

山内委員

はい。

宮里部会長

旅客船の場合はアポイント無しだと難しいですね。

事務局（新城補佐）

停泊時間も短いなど限られた時間で実施しているところです。

宮里部会長

話がずれるかもしれませんが、沖縄の船でドクターヘリによる救急搬送などがあったかなど情報はありますか。

柴田委員

沖縄における洋上救急についてですが、昨年ですと多くはないですが2～3件程度あったかと思います。

そのほとんどが外航船です。

宮里部会長

洋上救急とはヘリでの搬送ですか。

柴田委員

ヘリによるものです。

近くの海域であれば船による搬送もあるかと思いますが、緊急搬送のほとんどが陸地から距離があるなどするので、ヘリによる緊急搬送や応急処置が行われているのではないかと思います。

山内委員

第十一管区がヘリによる緊急搬送を行っていますよね。

柴田委員

はい。第十一管区によって実施されています。

宮里部会長

第十一管区によるものですね。わかりました。

柴田委員

一つよろしいですか。

ここ数年船員災害防止大会の特別講演の中でメンタルヘルスについての特別講演や関連資料を配布していただいているところですが、訪船指導においてメンタルヘルスケアについて確認することはないかと認識しております。

沖縄総合事務局としてメンタルヘルスケアについて事業者任せきりなのか、それとも異なる方法で周知しているのかなど、取組の方法や考え方についてご説明願えますか。

事務局（新城補佐）

訪船指導時においてメンタルヘルスケアに関する話を直接船員にすることはないと思いますが、訪船指導時に事業者が立ち会うなどの機会をとらえてメンタルヘルスについても定期健康診断などの機会に健康状態と併せて注意を払うよう指導しているところです。

柴田委員

事業者メンタルヘルスケアの取組について指導することは良いと思いますが、訪船指導時に会社の部長などが立ち会う場合には、船内におけるパワハラなどのメンタルに関する事について確認することは困難だと思います。

実際船で働く若い船員や入社したばかりの船員などに声をかけるなど、気軽に相談できる環境を整えば一番よろしいのではないかと考えております。

船員災害防止月間中、メンタルヘルスケアについて叫ばれていますけど具体的な取組が見えないような印象を受けますので、訪船指導時に若い船員などに声かけをしていただければと思います。

事務局（新城補佐）

わかりました。ありがとうございました。

宮里部会長

ほかにはないようでしたら、事務局から連絡がありますのでお願いします。

事務局（仲里係長）

10月の船員部会は、10月17日（木）に5階聴聞室兼会議室で11時00分より開催いたします。

開催通知につきましては準備が整い次第お送りしますので、出席できない場合は事前に事務局まで御連絡をお願いします。

今回の議事録は作成次第メールで照会させていただきますので、御確認よろしくをお願いします。

以上です。

宮里部会長

はい、ありがとうございました。

それでは、本日の部会はこれで終了したいと思います。

皆さん、御苦勞様でした。